



横浜市立本町小学校 学校運営協議会【記録】

## 本町小学校学校運営協議会だより

令和7年度 横浜市立本町小学校 第4回学校運営協議会が開催されました。

▶ 学校ホームページ等での公開版では、個人名の表記をいたしません。

1 日 時 令和8年2月27日(金) 16:45~18:10

2 場 所 本町小学校 第2音楽室

3 参加者

学校運営協議会 13名

事務局 3名

4 内容

(1) 開会挨拶

(2) 学校長挨拶

- ・今日は授業参観。子どもにとっても保護者にとっても良い機会となった。
- ・卒業式は、3月19日。学校運営協議会の皆様のみのご招待とさせていただきます。(会場等の関係)
- ・会の終わりには、学校評価についてご意見をお願いしたい。
- ・地域との関係、繋がりを大切にしてきた。  
今後も地域コーディネーターを「架け橋」として、連携をお願いしたい。
- ・今年度の6年生は、入学の際に入学式後、コロナで休校になった学年。
- ・次年度の予定を資料に入れてあります。ご確認いただき、参加をお願いしたい。
- ・本校の学校運営協議会は、しっかりと機能している。

(3) 今年度の取り組みについて (※詳細は資料参照)

①学力向上の取り組み

- 指導の充実を図るための、学年内での教科分担
- 生活科・総合的な学習の時間の充実

②健やかな体の育成について

- 「ICT 機器との付き合い方を考えて、より健康になろう」をテーマとした学校保健委員会の取組。
- 運動委員会が中心になった、体力向上の取組。
- 食育委員会が食育ランドを企画。ウォークラリーやかるたを実施。

### ③地域学校協働活動

- 年4回の運営協議会での懇談や情報交換。学校の取組への助言やサポートもいただいた。
- ガス灯倶楽部が始動。(2月現在の登録者数は57名)

### ④人材育成・組織経営

- 経験の積み重ねと先輩教員によるフォロー
- 時間や会議の中身の精選などまだ課題がある。

### ⑤誰もが安心して過ごすために

#### ★いじめへの対応 いじめ未然防止、早期発見

- いじめアンケート等による実態把握
  - ・毎日の健康観察、いじめアンケート、生活意識アンケート等の実施(年間計4回)
- 情報の共有と話し合い
  - ・学年や専任と情報を共有して迅速に対応。
  - ・毎月のいじめ防止対策委員会にて、児童の様子経過確認や学級風土のチェック。
- 教育相談の充実
  - ・専任による日常的な声掛けや定期的な教育相談。
  - ・スクールソーシャルワーカーや警察などの関係機関とも連携した支援。
- 7月「中学校ブロック会議」、8月「中区こども会議」に運営委員会の代表児童2名が参加。

#### ★豊かな心の育成について

- 昇降口に「心を豊かにするためのメッセージ」を掲示し、児童の人権意識についての啓発。
- 今年度「豊かな心の育成推進校」として、道徳の授業の研究と教職員間での授業参観を実施。

#### ★特別支援教育

- 給食や校外学習を含む様々な場面での低学年サポート
- 丁寧な引き継ぎと定期的な児童理解研修と児童情報共有の時間の設定。
  - ・教務主任や児童支援専任、国際教室職員による教科指導や行事のサポート。
- 学校生活の様々な場面でのわいわい教室による支援

### (4) 重点研究について

- ・学校教育目標の達成のためにテーマを決めて取り組んできた。
- ・「自分自身、仲間、本物」が響き合うように学習を進めた。
- ・12月13日には、全学級による公開授業研を行い、多くの参観者が来校。

## (5) 委員の皆様による学校評価

### 【地域の方】

- ・様々な活動の報告を受けて、とても素晴らしいと感じた。
- ・子どもたちは礼儀正しく挨拶をしてくれる。
- ・横断歩道を渡る際も声を掛け合って連携して安全に渡っているのを見た。
- ・今後も街の人と学校が連携していけたらいいと感じる。
- ・来年度はようやく体育館にエアコンが付くと聞いた。学校運営協議会で意見を出してきてよかった。
- ・教科分担をすることで、専門的に教えることができていると感じた。
- ・教職員の研修や人材育成も進んでいて素晴らしいと思った。
- ・今の子どもたちは怪我が多い。最近の子達は「かがむ」などの行為も苦手。今後も体力作り、体作りに取り組んでいけると良いと思う。
- ・先生方が他校の授業等を見て、他校の実践を学ぶと言うのはとても良いと感じた。しかし、先生方が忙しいので負担にならないように。
- ・地域の行事は、ボランティアのあり方を考えないといけないが、今後とも地域と学校で連携していきたい。
- ・今の子どもたちは少し過保護かなとも思うが、先生たちの努力を非常に感じた。
- ・ガス灯倶楽部として校外学習の引率の手伝いをした。児童の安全を守ることを第一に考え、担任の先生が学習活動に集中できるように取り組んだ。
- ・先生が1人で校外学習などをするのは大変。今後もガス灯倶楽部を効果的に活用して、学習活動が進められればと思う。
- ・全ての児童と保護者と関わっていかねばいけないのは本当に大変だと思う。
- ・例年、教師のやる事がどんどん増えていると見ていて思う。
- ・登下校の危ない児童がいると他の保護者から聞いた。

### 【保護者の方】

- ・PTA活動に6年間従事した。とても楽しい6年間だった。
- ・本町小学校は地域や保護者とのつながりを大切にしている。そのことが子どもたちにとって非常に良い効果が生まれていると思う。
- ・地域、保護者など周囲の支えや協力があって様々な学習活動ができていることを子どもたちに知ってほしい。
- ・いじめについては色々考えることがあった。今の子どもたちは優秀な子が多いが、その反面、言語化の苦手な子や配慮の必要な子への関わり方に課題を感じる場所もあった。人間性を育てる教育が必要だと感じた。
- ・授業参観を見て、子どもたち一人ひとりの社会性の差を感じた。35人の中で大きな差がある子どもたちを1人の先生を見ていくというのは、本当に大変だなと感じた。
- ・様々な教育活動からこぼれていく子どもたちがいると思う。そのような子どもたちが救われるような教育活動が展開できるように奨励会も協力していきたい。
- ・学習活動を支えていくためには、人材だけでなく資金も必要。しっかりと今後のことを考えていきたい。

## 【学識経験の方】

- ・学校評価をするにあたって、もっと「数字」を活用していくのがよいのではないか。エピソード的なものだけでなく、目に見える数字を活用していくとよいと思う。  
例：昨年度は○回だったものを○回にしました。など具体的に
- ・生活科、総合的な学習の時間の公開授業に参加した。とても素晴らしかった。先生は大変だったと思うが、今後も「本物にふれること」を大切にしてほしい。
- ・「個別最適な学びの推進」というのは、これから先とても大事。  
人は一人ひとり違うという視点を大切にしたい。
- ・体力向上として「縄跳び」はとても良い。縄跳びは記録がデジタル化してできるのでとても良い。ただ「前跳び」に限定することは良いのか。ランキングを行うことで、嫌な気持ちになる子はいないのか考えないといけない。
- ・教科分担、とても良い。ただ、理想は学校全体でできるのが良い。一年間で担当が変わらないようにすると、学びが積み重なる。しかし、今の小学校の体制では難しい。
- ・やりやすいようにお膳立てしすぎると、つまづいた時に立ち上がれない子が出てきてしまう。
- ・間違ってもいい。選んだ道を自分で正しいと思える子を育てていかないといけない。そんな場面を我々、教師が作っていかないと感じる。
- ・「良い学校、悪い学校」はない。
- ・本町小学校とみなとみらい本町小、8年間ずっと一緒に並走してきた。様々な取組と地域や保護者の方々の支援が素晴らしいと改めて感じ、励みとなった。

## (6) 事務連絡

- ・来年度の予定について
  - 第1回 5月9日(土) 委員委属、運営方針説明等
  - 第2回 9月11日(金) 校内授業研究会を参観
  - 第3回 10月23日(金) 教職員との懇談
  - 第4回 2月19日(金) 意見交換、学校評価
- ・卒業式について  
3月19日

## (7) 閉会挨拶・・・副校長